学校番号	219

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校美術 2」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自然、自己、社会などを深く見つめて主題を生み出す。
・心豊かな表現の構想、表現形式や材料・技法の活用により、形や色彩の効果を生かして個性豊かな表現を追究する。
・主題や目的の意図に応じて、表現方法を工夫して創造的に表現することを学ぶ。
・芸術作品の美しさや美術文化について理解を深めるとともに、自己や他者のよさを認め合い、感性を高める。
・授業の進め方については、絵画やデザインの表現活動において美術の歴史や表現の特質を参照しつつ、また作品の相互評価をするなど表現と鑑賞を一体にして扱う。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題に合った表現方法を工夫し、創造的表している。	美術作品などの表現の工夫や心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き、美術文化などの理解を深め、そのよさや美しさを多様な視点から創造的に味わっている。
評価方法	観察等 ワークシート アイデアスケッチ	観察等 ワークシート アイデアスケッチ 提出作品	観察等 ワークシート 提出作品	観察等 ワークシート 鑑賞レポート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	高校美術Ⅱについて	・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・教科書、道具、学習内容、評価についての理解。	○			○	a:多様な表現の作品に興味を持ち、制作意欲を高めているか。 ｂ:自分の制作へのイメージを具体化し構想を練っているか。	観察等 ワークシート
	錯覚アート	【デザイン】 ・アクリルガッシュによる色彩構成(色の 3 属性) ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 c:色彩の観察力、鉛筆やアクリルガッシュによる表現方法の理解。 d:鉛筆による描画力、色彩感覚の幅を広げ、アクリル絵の具の特性を生かした色彩構成の技法を習得している。	観察等 アイデアスケッチ 提出作品
	ゴッホから学ぶ	【鑑賞】 ・ゴッホのビデオ鑑賞 ①グループワーク ②鑑賞レポート	○			○	a:ゴッホの作品・生涯を学び、美術についての興味・関心を深めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。	観察等 ワークシート 鑑賞レポート

2	学校看板の制作	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・立体作品の制作 　ダンボールで看板制作 ・鑑賞会	○	○	○	○	a:ダンボールの特徴や面白さを表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 紙素材で流線を伴う立体の表現形式を生かし、対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、工夫して表現の構想を練っている。 c:ダンボールの特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d: 他の生徒の作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	観察等 ワークシート アイデアスケッチ 提出作品
	紙粘土による彫刻	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・立体作品の制作 　リアルに表現する ①紙粘土で模型を作る ②着色 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:課題説明及び制作に集中して取り組めたか b:３６０度よく観察して立体的に形をとれているか c:本物そっくりに混色を工夫し着色できているか d:進め方の理解度（課題違反の有無など）と自分の言葉で感想を記入できているか	観察等 アイデアスケッチ 提出作品 鑑賞レポート

3	静物画「イメージ画Ⅱ」	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・イメージデッサン 　自分の想いや想像を絵、 　筆跡、色を用いて表現する ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:「描く」表現に関心をもち、いろいろな表現に取り組もうとしている。 b:画材の特性や可能性に興味をもち、それらを生かした構想を考えている。 c:材料や道具の特徴を知り、モチーフをよく観察し、効果的な表現方法を工夫している。主題を見つけ表現しようとしている。 d: 他の作品のよさや作者の意図を汲み取り作品に対して理解を深めている。	観察等 ワークシート 提出作品
	モダンテクニック	【絵画・彫刻】 ・絵画技法 　表現方法を学ぶ ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:偶然の多様な表現に関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。 b:絵の具の使い方に工夫している。 C：画材の可能性を追求しようとする姿勢と効果がみられる。 d：偶然にできた絵の具の表情に美しさやよさを感じ、理解している。	観察等 ワークシート 提出作品 鑑賞レポート